

議決事項

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告及び収支決算の承認について

I 概 況

「岩手県主要農作物等の種子等に関する条例（令和 3 年岩手県条例第 27 号）」を遵守し、消費者や実需者の求める高品質で安心・安全な農産物生産のために必要不可欠な優良種苗の生産供給を行っており、岩手県および関係機関並びに全農いわてと密接な連携を図り事業推進に努めた。

このような中、安価な優良種苗の供給を目指し経費削減に努力してきましたが、生産現場においては、生産資材の高止まりに加え、常態化する異常気象の影響により収支改善が困難な状況であることから、必要最小限の価格改定を実施した。

- 1 水稻・麦・大豆種子について、優良種子の安定生産とともに、種子生産計画の見直しや、備蓄種子の有効活用への取り組みなどを実施し中間経費の圧縮に努めた。

特に水稻種子は主食用品種の種子需要増加へ対応した種子確保と安定供給に努めている。

- 2 りんご苗木については、直営生産と取次供給により県内各産地の需要に沿った供給に努めたが、一部品種において不足が発生した。また、高温・干ばつの影響から苗木生産は厳しいものとなり苗木長が確保できず多くが 1 等苗での供給となった。

りんご台木については、委託生産の実施や他県での雪害の影響などにより需要が伸び計画数量を上回った。

- 3 花き種苗については、種子系りんどうの採種において、防除の徹底や耕種的対策を実施したことにより十分な種子量を確保し、産地需要のとおり供給することができた。しかしながら、種子の需要は前年比で大幅な減少となった。

また、畦畔法面管理省力化のイブキジャコウソウについても、環境保全活動事業を活用している事業団体と連携を図りながら支援に努めたが、需要は減少となった。

- 4 産米及び麦豆類の品質改善対策事業については、指導機関と連携したチラシの配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に努めた。

- 5 農産物検査事業については、検査員 3 名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。

Ⅱ 事業概要

A 農産種子事業 (公益目的事業)

1 農産種子対策

(1) 農産種子の計画的生産と供給対策

① 水稻種子 (令和8年播種用種子)

当初申込数量を基本に、採種は設置会議にて関係機関・団体と協議し、種子生産計画は1,677 t (採種面積391.7ha)、前年から40 t (採種面積6.9ha) 減らした計画を策定した。このことは、飼料用米種子需要の大幅な減少を受けたためである。

その後、主食用米品種の需要増加が見込まれたため、108 t の追加種子確保対策を実施し、確保数量を1,785 t とした。

生育は概ね順調に経過し、渇水や記録的な高温による影響は多少受けたが、生産数量に大きく影響は受けなかった。

県内申込数量は、うるち種子が増加、もち種子は横ばい、飼料用米種子は大きく減少し、全体では前年比104.3%と増加しており、県内に限れば102.2%となった。

【令和8年播種用水稻種子需給状況】

令和8年5月22日 現在

①うるち種子

単位：数量kg、%

項 目 品 種 名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	申込数量 (B)	残数量 (A－B)	前 年 度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ササニシキ	16,800	16,800	11,140	12,200	4,600	13,980	87.3
金色の風	8,500	8,500	3,980	3,340	5,160	4,000	83.5
ひとめぼれ	894,600	972,700	836,160	971,740	960	920,000	105.6
どんびしゃり	4,200	4,200	1,820	1,680	2,520	2,880	58.3
銀河のしずく	258,720	258,720	187,800	251,300	7,420	226,240	111.1
あきたこまち	163,800	180,000	154,960	176,220	3,780	163,800	107.6
いわてっこ	63,000	66,740	55,080	65,800	940	66,760	98.6
白銀のひかり	17,220	15,500	3,020	15,420	80	5,800	265.9
吟ぎんが	5,040	5,040	3,780	3,660	1,380	3,980	92.0
ぎんおとめ	3,360	3,360	2,320	1,860	1,500	3,000	62.0
結の香	1,140	1,200	880	1,200	0	900	133.3
その他品種	6,340	8,140	5,600	7,320	820	7,280	100.5
うるち 計	1,442,720	1,540,900	1,266,540	1,511,740	29,160	1,418,620	106.6
*内訳			県内	1,451,860		1,374,260	105.6
			県外	59,880		44,360	135.0

②もち種子

こがねもち	9,000	9,000	7,740	8,740	260	8,920	98.0
ヒメノモチ	100,000	110,000	83,800	109,960	40	89,280	123.2
もち美人	2,800	2,800	740	1,860	940	1,240	150.0
その他もち品種	100	60	100	60	0	140	42.9
もち 計	111,900	121,860	92,380	120,620	1,240	99,580	121.1
*内訳			県内	56,160		56,020	100.2
			県外	64,460		43,560	148.0

③飼料用米種子

たわわっこ	65,000	65,000	53,980	36,540	28,460	62,260	58.7
つぶゆたか	57,200	57,200	49,940	38,800	18,400	56,420	68.8
その他品種	0	520	0	520	0	700	74.3
飼料米 計	122,200	122,720	103,920	75,860	46,860	119,380	63.5
*内訳			県内	75,860		119,380	63.5
			県外	0		0	—

④合計 (①+②+③)

うるち・もち・ 飼料米の合計	1,676,820	1,785,480	1,462,840	1,708,220	77,260	1,637,580	104.3
*内訳			県内	1,575,820	1,583,880	1,549,660	102.2
			県外	76,580	124,340	87,920	141.4

【令和 8 年播種用水稲種子価格】

水稻種子価格設定委員会（令和 7 年 11 月 20 日）で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較	適応
うるち品種	合格種子	13,158 円	20 kg/袋	+3,158 円（+31.5%）	県奨励品種 （金色の風除く）
もち品種	合格種子	16,336 円	20 kg/袋	+5,843 円（+55.6%）	県奨励品種
飼料用品種	合格種子	10,404 円	20 kg/袋	+3,144 円（+43.3%）	県奨励品種

※種子価格は、米価上昇の影響により種子生産者からの買入価格が大きく上昇し、値上げとなった。

②麦類種子（令和 7 年播種用種子）

種子需要は減少（前年比 93.4%）となった。品種別では「銀河のちから」「ナンプキラリ」が増加し、「ナンプコムギ」「ゆきちから」が減少している。令和 7 年産種子は、収穫期の天候にも恵まれ高品質種子が確保された。なお、一部品種で 6 年産備蓄種子や転用種子も活用し安定供給に努めた。

【令和7年播種用麦類種子需給状況】

（令和7年度最終実績）

単位:数量 kg、%

項 目 品種名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	申込数量 (B)	残数量 (A)－(B)	前年度 配付数量(C)	前年比 (B)/(C)
ファイバースノウ他	3,250	3,725	3,150	2,650	1,075	3,500	75.7
大 麦 計	3,250	3,725	3,150	2,650	1,075	3,500	75.7
ナンプコムギ	79,500	82,230	78,420	61,920	20,310	64,740	95.6
ゆきちから	175,500	191,250	173,280	150,570	40,680	173,310	86.9
銀河のちから	36,450	44,700	34,830	42,030	2,670	39,330	106.9
ナンプキラリ	12,150	20,400	7,770	20,400	0	16,290	125.2
ネバリゴシ		690		690	0	690	100.0
小 麦 計	303,600	339,270	294,300	275,610	63,660	294,360	93.6
合 計	306,850	342,995	297,450	278,260	64,735	297,860	93.4

※種子確保数量(A)には、6 年産備蓄種子 42,960kg、7 年産転用種子 7,860kg 含む。

【令和 7 年播種用麦類種子価格】

麦類種子価格設定委員会（令和 7 年 8 月 4 日）で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較
小 麦	合格種子	11,374 円	30 kg 入り／袋	±0 円（±0%）
大 麦	合格種子	7,699 円	25 kg 入り／袋	+274 円（3.7%）

※小麦種子価格は、小麦販売見込額が減少していることから種子生産者価格も減少したが、備蓄在庫に係る需給調整負担金を増額し前年同額となった。

③大小豆雑穀等（令和7年播種用種子）

大豆種子申込数量は前年比 94.9%と減少した。一部品種で転用種子を確保し安定供給を行った。小豆・そば・雑穀類の種子需要も減少した。

【令和7年播種用大小豆雑穀等種子需給状況】

（令和7年度最終）

単位：数量 kg、%

品 種 名	生産計画 数 量	種子確保 数量(A)	当初申込 数 量	申込数量 (B)	残数量 (A)－(B)	前年度 配付実績(C)	前年比 (B)/(C)
ナンプシロメ	3,600	3,090	3,360	2,880	210	5,880	49.0
シュウリュウ	10,500	13,590	7,890	12,330	1,260	11,460	107.6
リュウホウ	130,200	126,450	122,950	115,740	10,710	122,400	94.6
ユキホマレ	720	1,500	720	1,500	0	330	454.5
リョウユウ	0	240	0	60	180	0	－
その他	200	1,560	200	1,560	0	1,270	122.8
大豆 計	145,220	146,430	135,120	134,070	12,360	141,340	94.9
小豆類	150	61	73	51	10	149	34.2
そば・雑穀類	4,762	3,825	－	3,606	219	4,769	75.6

※種子確保数量(A)には、県外産種子 420kg、備蓄種子 3,420kg、転用種子 17,250kg を含む。

【令和7年播種用大豆種子価格】

豆類種子価格設定委員会（令和8年3月12日）で協議し、次のとおり決定した。

種 類	規 格	全農いわて渡価格	単 位	前年との比較
大 豆	合格種子	18,029 円	30 kg入り／袋	+75 円（+0.4%）

※大豆種子価格は、大豆販売見込額が減少していることから種子生産者価格は減少したが、品質低下のため手選別作業経費等が増えたことにより前年+75 円となった。

（2）種子生産組織の強化

①種子生産者の高齢化や老朽化した種子センターの再整備等の課題について、県、関係団体及び種子生産者とともに課題解決策の構築に向けた検討をスタートさせた。

・第1回岩手県種子安定供給推進検討会議（県主催：令和8年3月10日実施）

〈構成組織〉JA 全農いわて、種苗センター、県（農産園芸課・農業普及技術課・農研センター）

②岩手県種子生産部会協議会及び各種種子生産組織の運営を支援した。

・各種種子生産部会等活動への助成

・種子調製施設（調製網購入）への助成（農事組合法人いなはた（志和種子センター））

2 品質改善対策の実施内容

（1）産米品質改善対策

① 実施状況

各種会議や研修会等へ参加し情報提供を行った。

② 令和7年産米の検査概況

水稻うるち玄米の3月末日現在の検査数量は 159,120 トン（前年比 100.2%）で、1等比率は 96.8%と全国トップとなった。

2等以下に格付けされた主な理由は、着色粒、整粒不足、被害粒によるものである。

【令和 7 年産米の検査状況（令和 8 年 3 月末日現在）】（農林水産省発表）

主な産地品種銘柄別検査成績（水稻うるち玄米）（単位：トン、%）

品 種 名	検査数量	等級比率			
		1 等	2 等	3 等	規格外
ひとめぼれ	102,434	96.8	2.7	0.3	0.1
銀河のしずく	31,312	99.1	0.7	0.1	0.1
あきたこまち	13,793	95.6	3.5	0.7	0.1
いわてっこ	4,661	97.0	2.7	0.3	0.1
岩手 141 号（白銀のひかり）	571	89.8	10.2	0.0	-
金色の風	488	95.9	3.8	0.1	0.1
うるち玄米 計	159,120	96.8	2.7	0.4	0.1
前年同期(3 月末)	158,717	94.9	4.5	0.4	0.2

注：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

（2）麦類、大豆等品質改善対策

① 実施状況

小麦の品質向上対策として『品質の良い麦を出荷しよう』（赤カビ混入防止版）チラシ 1,300 枚を作成・配付した。

『品質の良い麦を出荷しよう』チラシ 配付枚数 1,300 枚（前年同数）

② 令和 7 年産麦の検査概況

令和 7 年 10 月末現在の普通小麦検査実績は、検査数量が 8,804 トン（前年比 95.3%）、1 等比率は 94.8%（前年 92.0%）と前年に引き続き高水準となった。

3 種子需給調整対策

飼料用米や小麦・大豆種子の需要減少により、残量処理経費の増加が見込まれたことから、各種子価格における需給調整対策負担金（科目：指定正味財産）の値上げを実施した。

【各種子需給調整対策負担金単価】

令和 8 年播種用水稻種子	300 円/20kg 袋	（前年 +22 円/袋）
令和 7 年播種用小麦種子	248 円/30kg 袋	（前年+369 円/袋）
令和 7 年播種用大豆種子	0 円/30kg 袋	（前年+200 円/袋）

（1）種子確保対策

【水稻】主食用米品種の需要増加が見込まれたため、108 t 追加確保対策を実施し、安定供給に努めた。（「ひとめぼれ」78t、「あきたこまち」16t、「いわてっこ」4t、「ヒメノモチ」10t）。

【麦大豆】備蓄種子の活用や転用種子を確保し安定供給に努めた。

（2）残量処理対策

【水稻】生産数量の精度を高め、残量処理経費の削減を進めた。

【麦大豆】備蓄種子の活用を実施し、残量処理経費の削減を行った。

残量処理数量の推移	水稻：R5 年度	114t→	R6 年度	70t→	R7 年度	65t
	小麦：R5 年度	2.5t→	R6 年度	10t→	R7 年度	10t
	大豆：R5 年度	0.8t→	R6 年度	2.4t→	R7 年度	6t

(3) 種子備蓄対策

水稻種子については、県オリジナル品種を中心に令和 6 年産約 97t を備蓄し、定期的な品質確認を実施した。令和 7 年産種子が計画通り確保されたことから、主食用米穀として処理した。

また、令和 8 年播種用に向けて、麦類種子 65 t 及び大豆種子 12 t は民間業者の倉庫に備蓄し、定期的に品質確認を実施している。

4 種子事故防止対策

種子事故については、種子生産者や種子場 JA 及び関係機関の協力により、高品質の種子が生産供給されたことで、種子事故の発生はなかった。

なお、種子事故対策資金の適用については、種子事故対策資金取扱規程に基づき、岩手県種子生産部会協議会と協議するとともに種子事故防止委員会に諮り、適切に処理した。

令和 7 年度種子事故対策資金の適用実績	金 額 (円)
①採種ほ周辺ほ場に係るイネばか苗病対策の経費補填について	2, 5 7 6, 5 3 6
②異品種混入防止対策に伴うナラシ栽培による減収補填について	6 3 1, 4 0 0
③令和 7 年産水稻種子の落等による減収補填について	4 5 6, 9 8 3
④種子粃の DNA 鑑定経費について	5 0 0, 5 0 0
⑤令和 6 年産大豆種子の減収補填について	1, 1 1 7, 8 0 5
計	5, 2 8 3, 2 2 4

(1) 水稻採種ほ場周辺のイネばか苗病対策

昨年同様に採種ほ周辺の育苗ハウス及び本田巡回（2～3 回）を実施し、イネばか苗病被害の未然防止に努めた。

(2) 異品種混入防止対策

計画通り水稻全原料ロットを対象に品種識別 DNA 鑑定を 70 点実施した。

また、令和 7 年度から採種が開始されている「白銀のひかり」については、採種ほ面積の拡大のため、品種転換に伴うナラシ栽培（異品種混入防止対策）を 4.6ha で実施し、種子事故の未然防止に努めた。

B 園芸種苗事業（収益事業１）

1 果樹苗木関係

- ・りんご苗木の直営生産苗木については、県育成りんご品種「紅いわて」及び「はるか」は、高温、干ばつの影響等もあり、供給計画を大幅に下回った。
- 一方、県育成りんご品種「雪いわて」については産地からの需要が増える傾向が見られた。
- ・りんご苗木のうち取次供給については、「つがる」「シナノゴールド」の需要が増加し計画数量を上回った。
- ・りんご台木については、雪害の影響から県外で需要が大幅に増加したため計画を上回る実績となった。
- ・一般果樹苗木については、特にぶどう苗木の需要が減少し計画数量を下回った。

【供給状況】

令和8年3月31日現在（単位：本）

品種・品目	供給計画 数 量 (A)	供 給 数 量 (B)	供給計画 対 比 (B)/(A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B)/(C)
直営生産供給					
紅いわて（岩手7号）	1,600	701	44%	1,188	59%
大 夢	100	84	84%	84	100%
雪 い わ て	60	91	152%	33	276%
は る か	2,200	1,133	52%	1,960	58%
ふ じ（オリジナル含む）	5,600	4,519	81%	5,324	85%
計①	9,560	6,528	68%	8,589	76%
取次供給					
き お う	350	119	34%	243	49%
さ ん さ	100	26	26%	41	63%
つ が る	450	744	165%	431	173%
ジョナゴールド	1,500	1,008	67%	1,749	58%
ふ じ（オリジナル含む）	1,500	1,472	98%	1,517	97%
シナノゴールド	2,000	3,152	158%	2,730	115%
そ の 他	6,100	5,786	95%	3,865	150%
計②	12,000	12,307	103%	10,576	116%
りんご苗木 小計③（①＋②）	21,560	18,835	87%	19,165	98%

りんご台木					
JM系、M26、丸葉 ④	7,900	14,431	183%	8,710	166%

一般果樹苗木					
ぶどう・桃・梨他 ⑤	2,600	2,183	84%	2,450	89%
その他（花木） ⑥	5	5	100%	20	25%

合計（③＋④＋⑤＋⑥）	32,065	35,454	111%	30,345	117%
-------------	--------	--------	------	--------	------

※取次供給は、外部委託生産分を含む。

2 花き種苗関係

(1) りんどう種苗の供給実績

種子系りんどうは、供給計画対比 79%、前年実績対比 75%となり需要が大幅に減少した。

要因としては、「いわて夏のあい (EB-2 号)」の開花期が遅れによる需要期とのミスマッチから「いわて EB-1 号」「いわて EB-4 号」への品種変更等による需要の変動が生じたこと。

また、鉢物「いわて乙女」は生産者が減少していること。

新品種の「いわて EB - 5 号」は、採種を開始し種子確保に努めたが、産地需要が低かったこと。

一方「いわて夢のぞみ (LB - 3 号)」については、需要量を確保し、希望どおり供給することができた。

栄養系りんどうは、地域オリジナル品種の需要が微増し、供給計画及び昨年供給実績を上回った。

【種子系りんどう供給状況】 令和8年3月31日現在 (単位 種子系：mL、栄養系：本)

品 種 名（商 標 名）			供給計画 数 量 (A)	供 給 数 量 (B)	供給計画 対比 (%) (B) / (A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B) / (C)
早 生	いわてVEB6号	(いわて夢あおい)	50	50	100%	65	77%
	いわてVEB-7号	(いわて夢ぎんが)	14	36	257%	15	240%
	マシリィ		4	0	0%	0	0%
	マジェル		9	0	0%	1	0%
	いわてEB-1号	(恋りんどう)	41	70	171%	46	152%
	いわてEB-2号	(いわて夏のあい)	63	10	16%	79	13%
	いわてEB-3号	(恋りんどう)	47	31	66%	52	60%
	いわてEB-4号		60	92	153%	141	65%
	いわてEB-5号	(新規)	60	36	60%	—	—
	小 計	348	325	93%	399	81%	
中 生	いわてMB-2号	(いわて晩夏のあい)	22	6	27%	31	19%
		小 計	22	6	27%	31	19%
晩 生	いわてLB-2号	(いわて夢みのり)	2	0	0%	4	0%
	いわてLB-3号	(いわて夢のぞみ)	90	108	120%	27	403%
	いわてLB-4号		14	3	21%	32	9%
	いわてLB-5号	(いわて中秋のあい)	65	48	74%	88	55%
	いわてLB-6号		16	1	6%	17	6%
		小 計	187	160	86%	168	95%
極 晩 生	いわてVLB-1号	(いわて夢みつき)	4	2	50%	5	40%
	アルタ		19	6	32%	17	35%
		小 計	23	8	35%	22	36%
鉢 物	いわて乙女		130	63	48%	134	47%
		小 計	130	63	48%	134	47%
合 計			710	562	79%	754	75%

【栄養系りんどう供給状況】

県 品 種	ももずきんちゃん		2,500	2,500	100%	2,950	85%
	Bzc-1	(いわてあおりん)	500	500	100%	270	185%
	Bzc-1 mut1	(いわて恋ももりん)	500	500	100%	0	－
	いわてDfGPB-1号	(いわて八重の輝きブルー)	800	800	100%	700	114%
		小 計	4,300	4,300	100%	3,920	110%
受 託	地域オリジナル品種		62,900	64,250	102%	52,890	121%
		小 計	62,900	64,250	102%	52,890	121%
合 計			67,200	68,550	102%	56,810	121%

(2) グランドカバープランツ

イブキジャコウソウの供給実績は、供給計画数量、前年供給実績ともに減少となった。

環境保全組織からの需要はあるが個人需要の減少がみられ、計画を下回った。

【供給実績】

令和8年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比(%) (B)/(A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B)/(C)
イブキジャコウソウ	本	7,000	5,593	80%	7,165	78%
参考) 想定面積	m ²	1,120	895	80%	1,146	78%

3 野菜種苗関係

(1) 種子繁殖系野菜種苗

野菜種苗の供給実績については、供給計画数量、前年供給実績ともに減少となった。

【供給実績】

令和8年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比(%) (B)/(A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B)/(C)
カボチャ／南部一郎	株	200	150	75%	227	66%
なばな／はるの輝	mℓ	1,000	860	86%	930	92%

4 薬用作物

(1) 栄養繁殖系薬用作物種苗

薬用作物の培養苗生産については、契約の変更があり、昨年実績を下回る実績となったが、計画どおりの供給実績となった。

【供給実績】

令和8年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画 数 量 (A)	供給実績 数 量 (B)	供給計画 対比(%) (B)/(A)	前年供給 実績数量 (C)	供給実績 前年対比 (B)/(C)
薬用作物	本	2,000	2,000	100%	3,300	61%

C 農産物検査事業（収益事業２）

検査員３名で主要農作物種子を適正に検査した。

検査数量実績は水稻が前年を上回り、全体として前年比 101%となった。

【検査実績】

（単位：kg）

検査種類		R 7 年産 検査数量	R 6 年産 検査数量	前年比
水稻	種子水稻うるちもみ	1,369,100	1,258,360	109%
	種子水稻もちもみ	112,800	104,800	108%
	水稻うるちもみ	277,300	348,740	80%
	水稻もちもみ	0	0	—
	小 計	1,759,200	1,711,900	103%
小麦	種子小麦	263,190	294,570	89%
	普通小麦	24,570	2,400	1024%
	小 計	287,760	296,970	97%
大豆	種子大豆	99,540	48,270	206%
	普通大豆	15,660	77,100	20%
	小 計	115,200	125,370	92%
合 計		2,162,160	2,134,240	101%

D 管理運営

(1) 健全経営

3か年計画（令和6年～令和8年）に沿った事業運営を基本とし、電子申請を利用した各種手続きを利用するなど適正な業務の効率化やコスト削減に努めた。

長期預り金5億円については、元本保全を優先した利付き国債で引き続き運用を図っている。

(2) 適正な管理運営

公益社団法人として、関係法令や諸規程に基づき役員改選などの諸手続を適正に行い、各種行事等への参加を通じて法人の役割や事業推進に努めた。

令和7年度財政的援助団体等に係る監査（県監査委員事務局）により令和6年度の組織運営及び事業内容に関する監査を受け、留意改善を要する事項は認められず適切な管理運営に努めた。

公益法人改正に伴うガバナンス強化として、役員推薦会議を開催し、新たに外部理事1名を設置した。

(3) 人材育成等

人事評価制度の運用により、職員の業務改善目標の設定や業務遂行における自発的な工夫を引き出し、その達成度を評価して事業運営への意識を高めた。また、職員の能力開発に関するセミナーの受講、種子種苗の安定生産に関する技術研修へ積極的に参加し、事業環境の変化に柔軟に対応できる人材の育成に努めた。

定期的な健康診断や計画的な人間ドックの受診に加え、外部講師による健康管理講座を開催し、健康意識を高めた。

(4) 主要実施及び参加行事

開催月日		行 事 名	地区名
令和 7 年	4 月 1 日	辞令交付	奥州市
	4 月 15 日	岩手県防除所水稻育苗巡回調査 (～5/10 随時)	県内各施設
	4 月 22 日	令和 7 年度水稻振興担当者会議	北上市
	4 月 25 日	岩手県種子生産部会協議会 三役会議	北上市
	5 月 19 日	小麦採種ほ場第 1 期ほ場検査 (～5/30)	花巻市他
	5 月 21 日	種子生産部会協議会監査	岩手町、奥州市
	5 月 26 日	令和 6 年度第 4 四半期、決算に係る経理監査 (～5/28)	盛岡市
	5 月 30 日	監事による監査	盛岡市、奥州市
	6 月 6 日	令和 7 年度第 1 回理事会	盛岡市
	6 月 9 日	岩手県種子生産部会協議会第 1 回理事会	紫波町
	6 月 17 日	岩手県種子生産部会協議会通常総会	盛岡市
	6 月 19 日	小麦採種ほ場第 2 期ほ場検査 (～6/24)	北上市他
		イブキジャコウソウ施工指導(～6/20)	福島県
	6 月 21 日	水稻採種ほ場周辺バカ苗巡回 (～7/31、随時)	岩手町他
	6 月 27 日	第 4 6 回通常総会	盛岡市
		令和 7 年度第 2 回理事会	盛岡市
	7 月 3 日	国内農産物の検査に係る検査精度向上研修会 (8/23)	矢巾町
		イブキジャコウソウ施工指導	青森県
		園児ブルーベリー摘み取り体験 (7/8、11)	奥州市
	7 月 7 日	小麦種子調製指導 (～7/14、随時)	花巻市、軽米町
	7 月 29 日	大豆採種ほ場第 1 期ほ場検査(～8/1)、原種(7/31、19)	軽米町、花巻市
	7 月 30 日	水稻採種ほ場第 1 期ほ場検査(～8/8、随時)、原種(7/30、8/5)	岩手町他
	7 月 31 日	令和 7 年度第 1 四半期に係る経理監査(8/1、4)	盛岡市、奥州市
		小麦種子農産物検査 (～9/5、随時)	花巻市、軽米町
	8 月 4 日	種子価格設定委員会 (麦類の部)	矢巾町
		麦類採種ほ場設置会議	矢巾町
	8 月 21 日	水稻採種ほ場第 2 期ほ場検査(～8/29、随時)、原種(8/25、28)	岩手町他
	9 月 2 日	水稻種子調整指導 (～年末頃、随時)	紫波町他
	9 月 4 日	岩手県監査委員事務局による監査 (予備監査)	奥州市
	9 月 11 日	水稻種子農産物検査 (～随時)	紫波町他
	10 月 9 日	大豆原種ほ場第 2 期検査 (～随時)	北上市
	10 月 10 日	令和 7 年産果樹苗木価格設定会議	奥州市
	10 月 15 日	岩手県種子生産部会協議会三役会議	矢巾町
		水稻種子現物品検討会	矢巾町
	10 月 29 日	令和 7 年度第 2 四半期に係る経理監査 (10/30、31)	奥州市
	11 月 17 日	令和 7 年度第 3 回理事会	盛岡市
	11 月 18 日	岩手県種子生産部会協議会第 2 回理事会	矢巾町
	11 月 20 日	水稻種子価格設定委員会	盛岡市
	11 月 25 日	岩手県監査委員事務局による監査 (本監査)	奥州市

開催月日		行 事 名	地区名
令和 7 年	12 月 2 日	大豆種子調製指導（～3/下旬、随時）	北上市、軽米町
	12 月 10 日	岩手県種子生産部会協議会役員研修（～12/12）	滋賀県
	12 月 23 日	健康管理講座	奥州市
令和 8 年	1 月 23 日	令和 8 年花き野菜種苗価格設定会議	奥州市
	1 月 29 日	水稻採種ほ場設置会議	矢巾町
		豆類採種ほ場設置会議	矢巾町
	2 月 2 日	令和 7 年度第 3 四半期に係る経理監査（～2/4）	盛岡市
	2 月 4 日	種子事故防止委員会	盛岡市
	2 月 6 日	岩手県種子生産者全体研修会	花巻市
	2 月 10 日	令和 8 年産果樹苗木生産計画会議	矢巾町
	3 月 23 日	令和 7 年度第 4 回理事会	盛岡市
	3 月 25 日	豆類種子価格設定委員会	盛岡市

（５）主な処理事項

① 総会

○ 第 4 6 回通常総会

期日：令和 7 年 6 月 2 7 日

場所：岩手県産業会館 7 階 大ホール

総 会 日 現 在 会 員 数		5 1
出席会員数	本 人 出 席 数	2 0
	委 任 状 出 席 数	3 1
	計	5 1

（議決事項）

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算の承認について

第 2 号議案 分担金の額及びその納入方法について

第 3 号議案 役員報酬の決定について

第 4 号議案 任期満了による理事の選任及び公益法人制度改正に伴う外部理事の設置について

（報告事項）

令和 7 年度事業計画及び収支予算について

② 理事会

○ 第 1 回理事会

期日：令和 7 年 6 月 6 日

場所：岩手県産業会館 5 階 J A 岩手県五連特別会議室

（議決事項）

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算の承認について

第 2 号議案 分担金の額及びその納入方法について

第 3 号議案 役員報酬の決定について

第 4 号議案 任期満了による理事の承認及び公益法人制度改正に伴う外部理事の設置について

第 5 号議案 第 4 6 回通常総会の開催時期・議案等の決定について

第 6 号議案 令和 7 年度事業計画の修正及び収支予算の補正について

○ 第2回理事会

期日：令和7年6月27日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(議決事項)

第1号議案 理事長1名、副理事長2名、専務理事1名の選定について

第2号議案 常勤理事の月額役員報酬の決定について

○ 第3回理事会

期日：令和7年11月17日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和7年度上期の事業概況について

(協議事項)

第1号議案 令和7年度下期の事業推進事項について

○ 第4回理事会

期日：令和8年3月23日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和7年度事業概要及び収支決算見通しについて

(議決事項)

第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算の設定並びに
公益目的事業・収益事業の種類及び内容について

第2号議案 諸規程の一部改正について

③ 監査会

○ 監事による監査

期日：令和7年5月30日

場所：奥州市「JA江刺」・盛岡市「こずかた税理士法人事務所」・盛岡市「エスポワールいわて」

(監査事項)

令和6年度事業報告及び収支決算について

○ 経理に関する監査

ア 令和7年1月1日から令和7年3月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和7年 5月26日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

令和7年 5月27日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

令和7年 5月28日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

イ 令和7年4月1日から令和7年6月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和7年 7月31日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

令和7年 8月 1日 奥州市 種苗センター研修室

令和7年 8月 2日 盛岡市 こずかた税理士法人事務所

ウ 令和7年7月1日から令和7年9月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和7年10月29日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和7年10月30日	奥州市	種苗センター研修室
令和7年10月31日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

エ 令和7年10月1日から令和7年12月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和8年 2月 2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和8年 2月 3日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和8年 2月 4日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

○業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 小原 繁

期日：令和7年6月2日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査事項)

令和6年度事業実績及び収支決算について

○令和7年度財政的援助団体等に係る監査

ア 岩手県監査委員事務局による予備監査

監査実施者 岩手県監査委員事務局職員

期日：令和7年9月4日

場所：奥州市 種苗センター研修室

イ 令和7年度財政的援助団体等に係る監査

監査実施者 岩手県監査委員会 名須川晋委員 五味克仁委員

期日：令和7年11月25日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(6) 役員の状況

区 分	令和6年度末現在	令和7年度末現在	令和7年度末現在	
			令和7年度新任	令和7年度退任
理 事 長	1	1	0	0
副 理 事 長	2	2	0	0
専 務 理 事	1	1	0	0
常 務 理 事	0	0	0	0
理 事	7	8	2	1
監 事	3	3	0	0
計	14	15	2	1

(7) 職員の状況

区 分	令和6年度末現在	令和7年度末現在
事 務 局 長	1	1
職 員	10	10
計	11	11

*再雇用職員・参与含む

Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下のとおりである。

1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和8年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	伊 藤 清 孝	公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会	会長理事

2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された 役員報酬限度額	令和7年度に支払われた 役員報酬額
理 事	10,000,000 円	4,764,400 円
監 事	1,000,000 円	378,000 円
合 計	11,000,000 円	5,142,400 円

3 事業実施状況に係る補足事項

(1) 公益目的事業

- 1) 令和7年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和7年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和7年度（令和8年播種用）水稻種子の配付先別数量
- 4) 令和7年度（令和7年播種用）麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和7年度（令和7年播種用）そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稻、小麦、大豆）
- 7) 令和8年度水稻、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和8年度水稻、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和8年度（令和9年播種用）水稻種子の申込先別数量
- 10) 令和8年度（令和9年播種用）大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和8年度（令和8年播種用）雑穀種子の種子生産計画と申込先別数量

(2) 収益事業

- 1) 令和7年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和7年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）